

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	保健衛生推進協議会運営事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145001000-001		
		<b>予算所管課</b>	環境部環境総務課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5029				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	衛生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	保健衛生費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 33 年度	
	<b>目</b>	環境衛生費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市保健衛生推進協議会規約			
	<b>事業</b>	保健衛生推進協議会運営事業					
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	○	その他	○
<b>個別計画</b>			委託	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市内28小学校区の地域推薦代表により構成される明石市保健衛生推進協議会の活動の支援・地域住民の自主的な実践活動による健康で明るい地域社会を実現する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	環境月間参加団体数（一斉清掃活動団体数）	環境美化への参加意識が高まれば参加団体数が増加する。	平成28年度	団体	440
精霊流し廃棄物取りまとめ量	自治会回覧を行い、また、当日に取りまとめ場所協賛理事が、直接、廃棄物を減らすよう呼びかけることにより、廃棄物量が減少する。	平成28年度	t	14	
<b>事業内容</b>	① 小学校区選出理事28名による理事会の開催(年5回) 【理事会の開催状況】 H26年度・6回、H27年度・5回、H28年度・5回見込み				
	② 定期総会の開催(年1回) 【定期総会の開催状況】 H26年度・1回、H27年度・1回、H28年度・1回見込み				
	③ 保健衛生大会での保健衛生功労者、功労団体の表彰による保健衛生意識の奨励(年1回) 【大会の開催状況】 H26年度・1回、H27年度・1回、H28年度・1回見込み				
	④ 知事感謝受賞者とともに県保健衛生大会への参加(年1回) 【参加状況】 H26年度・1回、H27年度・1回、H28年度・1回見込み				
	⑤ 市のポイ捨て防止キャンペーンなど市行事への参加協力(年2回) H26年度・2回、H27年度・2回、H28年度・2回見込み				
	⑥ 県東播磨支部研修会の開催(年1回) H26年度・1回、H27年度・1回、H28年度・1回見込み				
	⑦ 市内14箇所で開催される精霊流し行事の廃棄物取りまとめを主催 H26年度・15.45t、H27年度・14.05t、H28年度・14t見込み				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2	7/8	その他
26決算	1,071	13,940	15,011	0	0	0	15,011	正規	1.40	7/8	0.50
27当初予算	1,100	12,380	13,480	0	0	0	13,480	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	1,100	12,380	13,480	0	0	0	13,480	任期付	0.00	合計	1.90

<b>27年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品費(市長感謝記念品等)	50		需用費	消耗品費(市長感謝記念品等)	50
	使用料及び賃借料	会場使用料	50		使用料及び賃借料	会場使用料	50
	負担金補助及び交付金	運営補助金	1,000		負担金補助及び交付金	運営補助金	1,000
	<b>合計(A)</b>		1,100		<b>合計(B)</b>		1,100

<b>予算増減(B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
--------------------	---	-------------	--

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	環境対策一般事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145001000-002		
		<b>予算所管課</b>	環境部環境総務課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5029				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	衛生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	保健衛生費	<b>自治/法定</b>	自治+法定	<b>開始年度</b>	平成 22 年度	
	<b>目</b>	環境衛生費	<b>根拠法令・要綱等</b>	廃棄物の処理及び清掃に関する法律と同条例、環境基本条例、家電リサイクル法、パソコンリサイクル法、食品リサイクル法、労働基準法、労働安全衛生法、明石市職員安全衛生委員会規則			
	<b>事業</b>	環境対策一般事務事業					
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
<b>個別計画</b>	環境基本計画			委託		指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市民、環境総務課職員、環境部職員の安全衛生と健康の保持・市民の環境意識の向上と推進とともに様々な環境に対する市民の要望に応え、環境部及び環境総務課業務の一般管理業務を適正かつ効率的に執行するとともに職員の安全衛生の推進に取り組む。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	安全衛生委員会の開催回数	安全衛生委員会の開催により事故等の未然防止が図られるため、定例として、毎月一回開催する	平成28年度	回	12
環境部安全衛生委員会独自事業の取り組み回数	環境部の業務の専門性に応じた独自の安全衛生の取り組みを企画立案し実施することで、部内の無事故無災害をめざす	平成28年度	回	2	
<b>事業内容</b>	①部の庶務業務 ②環境部職員の安全衛生の推進 【安全衛生委員会の開催状況】 H26年度・12回、H27年度・12回、H28年度・12回見込み ③職員の近接地への協議等のための旅費と廃棄物全般に関する研修旅費の執行 ④職員の貸与被服の購入 ⑤関連法規等、図書を購入 ⑥課の一般事務用品等の消耗品の購入 ⑦法で作成を義務付けられた環境事業概要書の調整など部の事業の調整 ⑧清掃事業の課題について都市清掃会議を通じ、改善を要望。兵庫県内では、正会員(19市町、4清掃事務組合)において、施設部会、管理部会、業務部会の3部会を運営(各年1回開催) ⑨清掃事業の円滑な業務遂行のため、都市清掃会議の会員が抱える課題や問題を議題とし、他市の状況や対処方法を意見交換 ⑩その他、部の各課が所管しない環境に関する業務の執行				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11	7/12	その他
26決算	4,162	14,900	19,062	0	0	0	19,062	正規	1.40	7/11	0.50
27当初予算	6,584	14,980	21,564	0	0	0	21,564	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	5,596	14,980	20,576	0	0	0	20,576	任期付	1.00	合計	2.90

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
需用費	消耗品費等、燃料費、食糧費	2,023	需用費	消耗品費等、燃料費、食糧費	2,110		
役務費	手数料、火災保険料等、自動車損害保険料	294	役務費	手数料、火災保険料等、自動車損害保険料	248		
使用料及び賃借料	タクシー使用料、コピー使用料、会議室使用料	2,115	使用料及び賃借料	タクシー使用料、コピー使用料、会議室使用料	1,951		
負担金補助及び交付金	研修負担金等	500	負担金補助及び交付金	研修負担金等	504		
その他	報償費、公課費、備品購入費等	1,091	その他	報償費、公課費、等	189		
<b>合計(A)</b>			6,584	<b>合計(B)</b>			5,596

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-988	<b>主な理由</b>	公用車の備品購入費減
--------------------	------	-------------	------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	環境基本計画推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145001000-003				
		予算所管課	環境部環境総務課						
		連絡先	(078)918-5029						
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 22 年度			
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	環境基本法、環境教育推進法、地球温暖化対策の推進に関する法律、生物多様性基本法、兵庫県環境基本条例、明石市環境基本条例、明石市環境マネジメントシステム					
	事業	環境基本計画推進事業							
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	環境基本計画		委託	○	指定管理				

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 明石市内の市民・事業者及び市職員・よりよい環境を保全、創造していくために必要な取り組みを推進することにより、自然環境を保全し回復させ、生活環境を守り育てるとともに、地球環境への影響を最小限に抑える。併せて、必要な環境教育・啓発及び人材育成を行う。

<b>成果指標</b>				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
市内から排出される温暖化効果ガスの削減	環境マネジメントシステムによる環境施策の推進や省エネの促進、エコオフィス活動による地球温暖化ガスの削減	平成32年度	t	基準年度1990年比25%削減
ミシシippアカミガメ生息割合	要注意外来生物であるミシシippアカミガメの個体数が減少すれば、在来種の保護と生物多様性の保全に繋がる。	平成28年度	%	20%以下

活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
		26年度	27年度	28年度
環境マネジメントシステムの運用	環境施策及びエコオフィス活動の進捗管理を行うため、各課の環境目的・目標の管理、内部環境監査の実施及びシステムの改善を行う。	内部監査員20名 監査対象課20ヶ所	内部監査員20名 監査対象課20ヶ所	内部監査員20名 監査対象課20ヶ所
環境レポートの作成	環境基本計画の進捗状況を検証・公表するため、環境レポートを作成し、庁内外に配布する。	環境レポートの作成・配布700部	環境レポートの作成・配布700部	環境レポートの作成・配布700部
エコウイングあかしの事務局運営	エコウイングあかしの事務局として、各種事業を実施する。	イベント、役員会等の開催・参加15回	イベント、役員会等の開催・参加15回	イベント、役員会、推進会議等の開催・参加20
環境審議会・自然環境部会の開催	環境審議会及び自然環境部会での各種審議・検討等の実施及び審議会・部会の運営を行う。	審議会2回 自然環境部会2回	審議会3回 自然環境部会3回	審議会5回 自然環境部会3回
太陽光発電設備補助の実施	地球温暖化対策のため、個人住宅向け太陽光発電設備設置への補助を実施する。	補助金額見直し補助件数199件	廃止	廃止
外来種対策の実施	生物多様性あかし戦略推進するにあたり、国の生物多様性保全推進支援事業として、明石市ミシシippアカミガメ対策協議会を設立し、外来種であるミシシippアカミガメの実態を把握するとともに、防除（捕獲）を行う。	瀬戸川と流域のため池5カ所で防除	赤根川と流域のため池5カ所で防除	ため池を中心に市内全域で防除
再生可能エネルギーの活用	私有財産の内、売却や賃借ができないものについては太陽光発電設備設置など再生可能エネルギーの活用について実施を目指す。	準備会3回開催 検討調整会議を1回開催	遊休地に太陽光発電設備の設置を検討	遊休地に太陽光発電設備の設置を検討

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	その他	
26決算	10,391	43,460	53,851	0	0	0	53,851	正規	4.50	パート	0.00
27当初予算	6,827	36,900	43,727	0	0	0	43,727	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	7,539	36,900	44,439	0	0	0	44,439	任期付	0.00	合計	4.50

区分（節）	内容	金額	区分（節）	内容	金額
報酬	審議会委員報酬	1,193	報酬	審議会委員報酬	1,193
報償費	指導講師謝礼等	650	報償費	指導講師謝礼等	621
需用費	消耗品費等、食糧費	459	需用費	消耗品費等、食糧費	279
委託料	外来生物防除調査、自然環境継続調査等	3,405	委託料	外来生物防除調査、自然環境継続調査等	4,415
旅費	近接旅費等	465	旅費	近接旅費等	453
その他	役務費、負担金、会議室使用料等	655	その他	役務費、負担金、会議室使用料等	578
<b>合計（A）</b>		6,827	<b>合計（B）</b>		7,539

予算増減 (B)-(A)	712	主な理由	環境基本計画見直し業務委託料による増
-----------------	-----	------	--------------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	環境美化推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145001000-004	
		予算所管課	環境部環境総務課			
		連絡先	(078)918-5029			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	保健衛生費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律・条例、環境基本条例、墓地埋葬法		
	事業	環境美化推進事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市民の環境美化意識・市民の自主的な清掃活動を支援するとともに環境美化意識の高揚と推進を図り、良好な生活空間を確保する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	パトロールでの声かけ・注意件数	平成24年度までは、ポイ捨て・ふん害防止パトロールにより声かけ・注意を行っていた。 平成25年度からは、明石駅周辺の散乱防止重点区域の拡大を行い、従来のパトロールに加え、路上喫煙者に対する啓発パトロールを強化した。	平成28年度	件	600
飼い主のいない猫の去勢不妊手術助成匹数	飼い主のいない猫の一定数が手術されることで、将来的に個体数の増加を防ぎ、地域のふん害等が減少する。	平成28年度	匹	250	
<b>事業内容</b>	①条例に基づく空き地の適正管理の指導 H26年度・73件、H27年度・65件、H28年度・70件見込み ②明石駅及び西明石駅周辺に設定した、喫煙防止区域における喫煙防止運動の推進 明石駅及び西明石駅周辺の喫煙所の適正管理及び清掃並びにパトロールの実施 ③きらりん明石ポイ捨てパッテン運動の推進 ・条例に基づき、継続してパトロール、清掃等とキャンペーンを年に3～4回実施 ・啓発活動を強化し、歩行喫煙者に対して直接美化意識の向上を呼びかけたり、地域の住民や関係団体と清掃活動を展開 H26年度・パトロール173回、声かけ注意1,299件、協働清掃2回、H27年度・パトロール171回、声かけ注意702件、協働清掃1回 H28年度・パトロール250回、声かけ注意600件、協働清掃3回見込み ④空き缶等の散乱及びふん害防止条例の調整管理 ・ふん害苦情 : H26年度・48件、H27年度・43件、H28年度・20件見込み ・ポイ捨て苦情 : H26年度7件、H27年度・6件、H28年度・20件見込み ・啓発防止看板の配布を行うとともに防止パトロールの実施 ふん害防止看板請求枚数 : H26年度・139枚、H27年度・123枚、H28年度・250枚見込み ポイ捨て防止看板請求枚数 : H26年度・28枚、H27年度・24枚、H28年度・50枚見込み ふん害防止パトロール回数 : H26年度・5回、声かけ20件、H27年度・25回、声かけ63件、H28年度・20回、声かけ100件見込み ・犬の飼い主に啓発冊子の配布と自治会と連携した「ふんの放置防止ピラ」の回収の実施 ⑤アダプト制度の運用(H22年度設立、運用開始) 登録団体数・4団体(駅前アダプト) ⑥墓地等の許可事務 H26年度新規許可2件、H27年度新規許可1件、変更許可1件、H28年度変更許可1件見込み ⑦飼い主のいない猫の去勢・不妊手術に対する助成の実施 H26年度助成オス107匹、メス144匹、H27年度助成オス106匹、メス147匹、H28年度助成オス100匹、メス150匹予定				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.70	7人/1人	1.00
26決算	9,861	20,100	29,961	0	0	0	29,961	正規	0.70	7人/1人	1.00
27当初予算	11,800	12,740	24,540	0	0	0	24,540	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	14,648	12,740	27,388	0	0	0	27,388	任期待	2.00	合計	3.70

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	環境美化団体、精霊流し行事報奨金	1,400	報償費	環境美化団体、精霊流し行事報奨金	1,400
需用費	消耗品費等	2,300	需用費	消耗品費等	2,300
役務費	クリーニング代	10	役務費	クリーニング代	10
委託料	重点区域清掃、喫煙防止マナーアップ区域清掃等業務委託等	6,000	委託料	重点区域清掃、喫煙防止マナーアップ区域清掃等業務委託等	8,848
使用料及び賃借料	大型バス借上げ料(県保健衛生大会)	90	使用料及び賃借料	大型バス借上げ料(県保健衛生大会)	90
負担金補助及び交付金	飼い主のいない猫去勢・不妊手術助成金	2,000	負担金補助及び交付金	飼い主のいない猫去勢・不妊手術助成金	2,000
<b>合計(A)</b>		11,800	<b>合計(B)</b>		14,648

予算増減(B)-(A)	2,848	主な理由	喫煙所設置(喫煙防止・マナーアップ区域関連)業務委託による増
-------------	-------	------	--------------------------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	環境保全啓発事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145002000-001		
		<b>予算所管課</b>	環境部環境保全課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5030				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	衛生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	保健衛生費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 46 年度	
	<b>目</b>	環境衛生費	<b>根拠法令・要綱等</b>	環境基本法、大気汚染防止法、水質汚濁防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法、環境の保全と創造に関する条例			
	<b>事業</b>	環境保全啓発事業					
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
<b>個別計画</b>	環境基本計画			委託		指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	・市民及び事業者に対し、明石市の環境の現況、環境保全の重要性、環境に配慮した取り組み等について周知するとともに、事業者に対し環境保全の意識を高め、公害の未然防止を図る。 ・公害規制、苦情処理、環境測定等に関する各種研修に参加して、職員の能力向上を図り、公害規制全般にについて適切に対応する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	出前講座及び環境学習資料貸出しの件数	市民の環境保全意識を把握する上で必要な指標となる。	平成28年度	件	18
事業者に対する啓発件数	法令に基づく立入検査を行う際に、事業者に対し環境保全意識の向上を促し、公害の未然防止を図る。	平成28年度	件	500	
<b>事業内容</b>	<啓発事業> ①市民・事業者・行政による環境保全協議会（明石市環境保全協議会（H26:1回開催、H27:1回開催、H28:1回開催予定）、南二見東新島環境保全協議会（H26:1回開催、H27:1回開催、H28:1回開催予定）） ②環境学習支援制度として、出前講座（H26:2回開催、H27:3回開催見込、H28:3回開催目標）及び環境学習資料の提供や計器の貸し出し（H26:16件、H27:10件見込、H28:15件目標） ③6月の自動車公害防止月間、12月の大気汚染防止推進月間での啓発用横断幕の設置、広報紙による周知等 ④「明石市環境の現況」の公表				
	<環境保全事業の一般管理事務> ①近畿大気汚染常時監視連絡会（H26:2回参加、H27:2回参加、H28:2回参加予定）、騒音・振動連絡会（H26:1回開催、H27:1回参加、H28:1回参加予定）、自治体の主催する公害関係会議への出席 ②環境省等が主催する研修会の参加（H26:6回、H27:6回、H28:6回予定） ③明石市環境保全協議会及び南二見東新島環境保全協議会の負担金の支払い ④参考図書、事務用品、貸与被服、資料等の購入 ⑤公用車の維持管理				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10	再任用	その他
26決算	2,370	7,970	10,340	0	0	0	10,340	正規	1.10	1/10	0.00
27当初予算	1,673	11,620	13,293	0	0	0	13,293	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	1,482	11,620	13,102	0	0	0	13,102	任期付	1.00	合計	2.10

区分（節）	内容	金額	区分（節）	内容	金額
旅費	研修、連絡会等への旅費	120	旅費	研修、連絡会等への旅費	120
需用費	啓発用資材、公用車維持費等	1,195	需用費	啓発用資材、公用車維持費等	1,008
役務費	啓発用横断幕取付け、公用車自賠責保険等	99	役務費	啓発用横断幕取付け、公用車自賠責保険等	99
使用料及び賃借料	コピー機使用料	140	使用料及び賃借料	コピー機使用料	140
負担金補助及び交付金	環境保全協議会負担金	110	負担金補助及び交付金	環境保全協議会負担金	110
公課費	公用車重量税	9	公課費	公用車重量税	5
<b>合計（A）</b>			<b>合計（B）</b>		
		1,673			1,482

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	-191	<b>主な理由</b>	需用費(被服費、燃料費等)の減
-------------------------	------	-------------	-----------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	大気保全・悪臭対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145002000-002			
		予算所管課	環境部環境保全課					
		連絡先	(078)918-5030					
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課					
	款	衛生費	連絡先					
	項	保健衛生費	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 46 年度		
	目	公害対策費	根拠法令・要綱等	環境基本法、大気汚染防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、悪臭防止法、環境の保全と創造に関する条例、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律				
	事業	大気保全・悪臭対策事業		実施方法	直営	○	補助・助成	○
個別計画	環境基本計画	委託	○	指定管理				

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	大気汚染防止法・悪臭防止法等の対象事業所や市民が大気中に与える汚染等の影響を削減し、大気保全を図ることで市民の健康を保護するとともに生活環境を保全する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	事業所及び建設作業現場に対する立入調査	生活環境を保全し、近隣住民の健康を保護するため、立入（調査・指導）を行い、規制基準の遵守状況を確認する。	平成28年度	件	200件
大気汚染の常時監視測定	法令に基づく立入検査を行う際に、事業者に対し環境保全意識の向上を促し、公害の未然防止を図る。	平成28年度	測定回数	17回	
<b>事業内容</b>	①測定局(5局)での大気汚染防止法に基づく大気汚染状況の常時監視(国、県、市のインターネット上で常時公表) ②市内大気環境調査 有害大気汚染物質(H26:1地点・各12回、H27:1地点・各12回予定、H28:1地点・各12回予定)、ダイオキシン類(H26:2地点・各4回、H27:2地点・各4回予定、H28:2地点・各4回予定)、アスベスト(H26:7地点・各1回、H27:7地点・各1回予定、H28年:度7地点・各1回予定) ③微小粒子状物質(PM2.5)の成分分析(H26:1地点・各4回、H27:1地点・各4回、H28:1地点・各4回予定) ④大気汚染常時監視システム及び大気汚染測定機器の更新、修繕及び保守管理(H26:自動測定機2台更新、H27:3台更新、H28:2台更新予定)、(H27年度大気汚染常時監視システム更新(クラウド化)) ⑤光化学スモッグ及びPM2.5の監視、注意報等発令時の関係機関への周知等(学校・保育所等周知対象施設数 H26:269施設、H27:278施設、H28:278施設(予定)) ⑥大気汚染防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律及び環境の保全と創造に関する条例に基づく大気汚染物質発生施設にかかる届出(相談、指導、受理及び審査)業務(H26:178件、H27:150件見込、H28:100件予定) ⑦大気汚染防止法及び環境の保全と創造に関する条例に基づく届出事業所及び環境保全協定締結事業所への立入検査(H26:107件、H27:100件見込、H28:100件目標) ⑧アスベストにかかる大気汚染防止法及び環境の保全と創造に関する条例に基づく届出(相談、指導、受理及び審査)業務(H26:126件、H27:90件、H28:100件予定) ⑨アスベストを含む解体・改修作業現場等への立入検査(H26:76件、H27:72件見込、H28:100件目標) ⑩大気・悪臭に関する市民からの苦情相談の受付、原因調査及び発生源に対する指導(H26:65件うち重要件数36件、H27:75件うち重要件数40件見込、H28:75件うち重要件数40件予定) ⑪空間放射線量の測定及び公表、測定機器の維持管理(H26:12地点・年4回、H27:12地点・年4回予定、H28:12地点・年4回予定)				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.35	7/11/11	0.00
26決算	28,663	15,130	43,793	1,643	0	0	42,150	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	32,691	19,270	51,961	1,635	0	0	50,326	任期付	0.00	合計	2.35
28当初予算	34,415	19,270	53,685	1,859	0	0	51,826				

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	消耗品、機器修繕料	1,305	需用費	消耗品、機器修繕料	2,885
役務費	大気監視システム通信料 放射能測定器校正料	758	役務費	大気監視システム通信料 放射能測定器校正料	695
委託料	有害大気モニタリング調査、大気常時監視機器保守点検委託等	23,536	委託料	有害大気モニタリング調査、大気常時監視機器保守点検委託等	23,282
使用料及び賃借料	大気監視システム、PM2.5測定機使用料	3,086	使用料及び賃借料	大気監視システム、PM2.5測定機使用料	4,127
備品購入費	大気常時監視用測定機	3,850	備品購入費	大気常時監視用測定機	3,200
その他	・研修・協議会等への旅費 ・連絡協議会等負担金	156	その他	・研修・協議会等への旅費 ・連絡協議会等負担金	226
<b>合計(A)</b>		32,691	<b>合計(B)</b>		34,415

予算増減(B)-(A)	1,724	主な理由	需用費(風向及び風速計の検定及びオーバーホールに係る修繕料)の増
-------------	-------	------	----------------------------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	水質保全対策事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145002000-003		
		<b>予算所管課</b>	環境部環境保全課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5030				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	衛生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	保健衛生費	<b>自治/法定</b>	自治+法定	<b>開始年度</b>	昭和 61 年度	
	<b>目</b>	公害対策費	<b>根拠法令・要綱等</b>	環境基本法、水質汚濁防止法、土壤汚染対策法、ダイオキシン類対策特別措置法、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律、環境の保全と創造に関する条例、明石市飲用井戸等衛生対策指導要綱			
	<b>事業</b>	水質保全対策事業					
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	○	その他
<b>個別計画</b>	環境基本計画	委託	○	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	水質汚濁防止法・土壤汚染対策法等の対象事業所や市民が公共用水域に与える汚濁等の影響を削減し、公共用水域の水質の保全を図ることで市民の健康を保護するとともに生活環境を保全する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	規制基準超過率 (数値が低いと良)	法対象事業所に対して立入（調査・指導）を行い排水基準遵守の徹底を図り、環境への影響を未然に防止する。 (延べ排水基準超過事業所数 / 延べ排水検査事業所数 × 100)	平成28年度	%	0
	河川の水質環境基準適合率 (数値が高いと良)	法令に基づく立入検査を行う際に、事業者に対し環境保全意識の向上を促し、公害の未然防止を図る。	平成28年度	%	100
<b>事業内容</b>	①主要河川(H26:5地点・各12回、H27:5地点・各12回予定、H28:5地点・各12回予定)及び地下水(H26:15地点・各1~2回、H27:15地点・各1~2回、H28:15地点・各1~2回予定)の水質汚濁状況の常時監視、その調査内容の国への報告、公表(河川の水質環境基準適合率 H26:100%(552/552)、H27:100%(552/552)見込、H28:100%(552/552)目標) ②海水浴場(H26:2水浴場・各8回、H27:2水浴場・各8回、H28:2水浴場・各8回予定)の水質調査及び調査内容の公表 ③水質汚濁防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律及び環境の保全と創造に関する条例に基づく水質汚濁発生施設にかかる届出(相談、指導、受理及び審査)業務(H26:96件、H27:100件見込、H28:100件予定) ④前項法令に基づく届出事業所及び環境保全協定締結事業所への立入検査(H26:0.7%(1/146)、H27:0.0%(0/198)見込、H28:0.0%(0/200)目標) ⑤土壤汚染対策法に基づく許可申請にかかる手数料の徴収及び届出(相談、指導、受理、審査)業務(H26:33件、H27:30件見込、H28:30件予定) ⑥土壤汚染対策法に基づく現地確認調査(H26:5件、H27:6件見込、H28:5件予定) ⑦土壤汚染対策法に関する不動産照会回答業務(H26:107件、H27:100件見込、H28:100件予定) ⑧ゴルフ場農薬排水調査での明石川の水質調査(H26:2回、H27:2回、H28:2回予定) ⑨神戸市・明石市環境部局間定期情報連絡会議に関する調査及び調整(H26:2回開催、H27:2回開催、H28:2回開催予定) ⑩大阪湾環境保全協議会への参画及び分担金の負担(H26:2回参加、H27:2回参加、H28:2回参加予定) ⑪ひょうご環境保全連絡会への参画及び会費の負担(H26:13回参加、H27:13回参加予定、H28:13回参加予定) ⑫飲用井戸等の衛生対策指導 ⑬水質汚濁に関する市民からの苦情相談の受付、水質調査及び発生源に対する指導(H26:10件うち重要件数7件、H27:13件うち重要件数13件見込、H28:10件うち重要件数10件予定)				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	3.05	7/11/11	0.00
26決算	17,593	17,070	34,663	322	0	0	34,341	正規	3.05	7/11/11	0.00
27当初予算	17,991	25,010	43,001	349	0	0	42,652	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	17,938	25,010	42,948	360	0	0	42,588	任期付	0.00	合計	3.05

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	研修参加等旅費	150		旅費	研修参加等旅費	162
	需用費	検査用消耗品等	230		需用費	検査用消耗品等	200
	役務費	薬液引き取り手数料等	120		役務費	薬液引き取り手数料等	85
	委託料	水質監視分析業務(分析及び採水)	17,227		委託料	水質監視分析業務(分析及び採水)	17,227
	使用料及び賃借料	会議室使用料、海水浴場水質調査船借上げ料	190		使用料及び賃借料	会議室使用料、海水浴場水質調査船借上げ料	190
	負担金補助及び交付金	協議会分担金連絡会会費等	74		負担金補助及び交付金	協議会分担金連絡会会費等	74
	<b>合計(A)</b>		17,991		<b>合計(B)</b>		17,938

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-53	<b>主な理由</b>	需要費(検査用消耗品等)の減
--------------------	-----	-------------	----------------

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	騒音・振動対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145002000-004				
		予算所管課	環境部環境保全課						
		連絡先	(078)918-5030						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	保健衛生費	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 46 年度			
	目	公害対策費	根拠法令・要綱等	騒音規制法、振動規制法、環境の保全と創造に関する条例					
	事業	騒音・振動対策事業							
施策分野	4 生活・環境分野		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
	4-3 環境の保全と創造			委託	○	指定管理			
個別計画	環境基本計画								

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	騒音規制法、振動規制法等の対象事業所が環境に与える影響を削減し、騒音や振動環境の保全を図ることで、市民の健康を保護するとともに生活環境を保全する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	事業所や建設作業現場に対する立入り	生活環境を保全し、近隣住民の健康を保護するため、立入（調査・指導）を行い、規制基準の遵守状況を確認する。	平成28年度	件	事業所（100件） 建設作業（100件）
	道路・鉄道の騒音・振動測定	法令に基づく立入検査を行う際に、事業者に対し環境保全意識の向上を促し、公害の未然防止を図る。	平成28年度	件	新幹線（5地点） 路線（22路線）
事業内容	①騒音規制法、振動規制法及び環境の創造と保全に関する条例に基づく環境に影響を及ぼす施設にかかる届出（相談、指導、受理及び審査）業務（H26：98件、H27：120件見込、H28：120件予定）				
	②特定建設作業の実施にかかる届出（相談、指導、受理及び審査）業務（H26：864件、H27：800件見込、H28：800件予定）				
	③事業所や建設作業現場に対する立入検査（H26：事業所101件・建設作業現場76件、H27：事業所100件・建設作業現場100件見込、H28：事業所100件・建設作業現場100件目標）				
	④自動車騒音常時監視の実施（5ヶ年計画、H26：23路線、H27：21路線、H28：23路線予定）				
	⑤都市環境騒音測定（H26：7地点、H27：7地点、H28：7地点予定）、新幹線沿線における騒音・振動測定（H26：5地点、H27：5地点、H28：5地点予定）				
	⑥東播磨関係市町と連携し、新幹線鉄道公害に関する情報交換やJR西日本・関係大臣・地元選出国會議員に対して、沿線環境の保全に関する要望活動				
	⑦騒音・振動に関する市民からの苦情相談の受付、原因調査及び発生源に対する指導の実施（H26：39件うち重要件数24件、H26：50件うち重要件数30件見込、H26：50件うち重要件数30件予定）				
	⑧騒音・振動測定機器の更新、検定及び維持管理				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11' 外	再任用	その他
26決算	2,679	14,230	16,909	0	0	0	16,909	正規	1.50	7/11' 外	0.00
27当初予算	3,111	14,900	18,011	0	0	0	18,011	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	2,922	14,900	17,822	0	0	0	17,822	任期付	1.00	合計	2.50

27年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	研修旅費	50		旅費	研修旅費	50
	需用費	消耗品、騒音、振動測定器修繕料等	310		需用費	消耗品、騒音、振動測定器修繕料等	210
	委託料	新幹線騒音・振動測定業務、環境騒音測定業務等	2,748		委託料	新幹線騒音・振動測定業務、環境騒音測定業務等	2,659
	負担金補助及び交付金	研修負担金	3		負担金補助及び交付金	研修負担金	3
	合計（A）				3,111	合計（B）	

予算増減 (B)-(A)	-189	主な理由	需用費（修繕料）、委託料の減
-----------------	------	------	----------------

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	再資源化推進事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145004000-001			
			予算所管課	環境部資源循環課					
			連絡先	(078)918-5794					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 3 年度			
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	明石市再生資源集団回収団体助成要綱					
事業	再資源化推進事業								
施策分野	4 生活・環境分野		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
	4-3 環境の保全と創造			委託	○	指定管理			
個別計画	一般廃棄物処理基本計画								

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内において再生資源集団回収活動を行っている団体及び再生資源回収業者並びに紙類・布類分別収集委託業者・市内の家庭から排出される再生資源を集団回収する団体に対し助成金を交付することにより、再生資源の集団回収を推進し、もって資源の有効利用を図り、ごみの減量意識を普及させるとともに地域住民のコミュニティ活動の振興を図る。また、集団回収を補完するために、紙類・布類分別収集を行い再資源化を更に推進する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
集団回収回収量	回収量が増加することで、廃棄物の減量化・再資源化が推進され、ひいてはごみ処理経費の削減が見られる	28	トン	8,500	
集団回収活動団体数	団体数が増加することで、回収量の増加が見込める	28	団体	435	
事業内容	①再生資源集団回収団体への助成金交付 ア 交付基準 紙類、布類、金属類、びん類の回収量1kg当たり新聞3円、雑誌・雑がみ5円、それ以外4円を助成 イ 交付回数 年2回（9月、3月） ウ 実施経過 平成3年度より1kg3円で実施。平成10年度1kg5円に改正したが、平成19年度から1kg4円になる。平成26年度、品目別に単価を見直し、新聞3円、雑誌・雑がみ5円、それ以外4円になる。 エ 回収実績 平成26年度回収量実績 7,650 トン 平成27年度回収量見込み 8,600 トン 平成28年度回収量見込み 8,500 トン				
	②紙類・布類の行政回収 ア 実施時期 地域で行われている集団回収を補完するために、平成16年11月より紙類・布類の分別収集を実施している。 イ 回収実績 平成26年度実績 収集量 2,729 トン 平成27年度見込み 収集量 2,350 トン 平成28年度見込み 収集量 2,050 トン				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
26決算	29,509	26,270	55,779	0	0	0	55,779	2.95	7	0.00
27当初予算	33,438	26,270	59,708	0	0	23,000	36,708	0.00	0	0.00
28当初予算	33,087	26,270	59,357	0	0	21,000	38,357	0.80	0	3.75

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費(県庁打合せ会議)	35		旅費	近接地旅費(県庁打合せ会議)	20
	需用費	高速カラー印刷機用インク、集団回収業者仕切伝票	946		需用費	高速カラー印刷機用インク、集団回収業者仕切伝票	910
	委託料	紙類・布類の分別収集及び再資源化業務	400		委託料	紙類・布類の分別収集及び再資源化業務	400
	使用料及び賃借料	高速カラー印刷機賃借料	557		使用料及び賃借料	高速カラー印刷機賃借料	557
	負担金補助及び交付金	集団回収活動助成金	31,500		負担金補助及び交付金	集団回収活動助成金	31,200
	合計(A)		33,438		合計(B)		33,087

予算増減(B)-(A)	-351	主な理由	集団回収活動助成金の減少
-------------	------	------	--------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	ごみ減量化推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145004000-002	
		予算所管課	環境部資源循環課			
		連絡先	(078)918-5794			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例 明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則 明石市ごみ減量推進員制度実施要領		
	事業	ごみ減量化推進事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市民、事業者が排出する一般廃棄物・市民、事業者への多様な啓発事業を展開するとともに市民との協働を推進することにより、ごみの減量化、再資源化を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	レジ袋節約枚数	レジ袋無料配布取りやめ事業者（レジ袋削減協定締結事業者）によるレジ袋節約枚数	28	枚	33,000,000
施設見学参加者	明石クリーンセンター見学に参加することで、ごみ減量化・再資源化に関心を持ってもらう。	28	人	3,000	
<b>事業内容</b>	①ごみ減量化推進における、地域の指導者としてのごみ減量推進員・協力員制度への支援 ごみ減量推進協力員数 平成26年度実績 1,545人 平成27年度実績 1,579人 平成28年度見込み 1,400人				
	②明石クリーンセンター、リサイクルプラザ見学でのごみ減量化啓発業務 見学者数 平成26年度実績 3,161人 平成27年度見込み 3,000人 平成28年度見込み 3,000人				
	③不要家具の再生利用業務（明石クリーンセンター常設展示での有償化による提供） 配付実績 平成26年度実績 111点 平成27年度見込み 120点 平成28年度見込み 150点				
	④レジ袋無料配布取りやめ事業者（レジ袋削減協定締結事業者）によるレジ袋節約枚数 平成26年度実績 約33,880,000枚 平成27年度見込み 約33,000,000枚 平成28年度見込み 約33,000,000枚				
	⑤大規模事業所に対する減量計画書等の作成及び提出、一般廃棄物処理許可業者に対する指導などを行う。 平成26年度実績 2件 平成27年度見込み 2件 平成28年度見込み 2件				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
26決算	7,272	49,140	56,412	0	0	0	56,412		6.20		0.00
27当初予算	7,016	57,520	64,536	0	0	760	63,776		0.20		1.00
28当初予算	4,958	57,520	62,478	0	0	258	62,220		1.00		8.40

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	ごみ減量推進員活動費	580	報償費	ごみ減量推進員活動費	560
旅費	近接地旅費(各種会議、研修等)	70	旅費	近接地旅費(各種会議、研修等)	90
需用費	被服費、印刷製本費、燃料費	2,789	需用費	被服費、印刷製本費、燃料費	2,760
使用料及び賃借料	コピー機、研修会等会場使用料	321	使用料及び賃借料	コピー機、研修会等会場使用料	250
委託料	施設見学案内業務、一般廃棄物組成分析調査業務	1,390	委託料	施設見学案内業務、一般廃棄物組成分析調査業務	1,190
その他	備品購入費(車両更新)、公用車共済基金、自動車損害保険料	1,866	その他	公用車共済基金、自動車損害保険料	108
<b>合計(A)</b>			<b>合計(B)</b>		
		7,016			4,958

予算増減 (B)-(A)	-2,058	主な理由	備品購入費(車両)の減少
-----------------	--------	------	--------------

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	一般廃棄物処理計画推進事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145004000-003			
			予算所管課	環境部資源循環課					
			連絡先	(078)918-5794					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 17 年度			
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例 明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例施行規則					
	事業	一般廃棄物処理計画推進事業		実施方法	直営	○	補助・助成		その他
施策分野	4 生活・環境分野		委託		指定管理				
個別計画	一般廃棄物処理基本計画								
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 一般廃棄物処理基本計画及び関連する施策・一般廃棄物処理基本計画は、国の指針で概ね5年ごとに改定するものとされており、本計画は、平成23年度に改定を行った。 ・部会の中で一般廃棄物処理基本計画の進捗管理を行うことにより、一般廃棄物の減量化・再資源化を推進する。								
	成果指標								
		指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値			
	一般廃棄物処理基本計画上の推進項目の達成度	一般廃棄物処理基本計画の進捗管理を行うことで、計画通り達成した推進項目の増加を図る。（現行の計画で37項目を設定している。）	32	項目	28				
	ごみ排出量（市ごみ処理量）	一般廃棄物処理基本計画の進捗管理を行うことにより、一般廃棄物の減量化・再資源化を図る、	32	t	84,000				
事業内容	①一般廃棄物処理基本計画の進捗管理								
	②資源循環推進部会の開催 平成27年度は、平成24年に改定した明石市一般廃棄物処理基本計画の見直し年度であり、部会で改定のための審議を進めている。 平成26年度実施回数 2回（一般廃棄物処理基本計画の進捗管理） 平成27年度実施回数 5回（一般廃棄物処理基本計画の改定審議） 平成28年度予定回数 2回（一般廃棄物処理基本計画の進捗管理）  ・指標名 ごみ排出量（総ごみ量） 平成26年度（実績値） 109,028t								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
26決算	240	13,940	14,180	0	0	0	14,180	再任用	1.70	0.00
27当初予算	5,990	14,200	20,190	0	0	0	20,190	再任用	0.00	0.00
28当初予算	1,332	14,200	15,532	0	0	0	15,532	任期付	0.10	1.80

  

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報酬	資源循環推進部会委員報酬	623	報酬	資源循環推進部会委員報酬	445
報償費	部会の調査・指導に対する謝礼(会長、副会長)	245	報償費	部会の調査・指導に対する謝礼(会長、副会長)	205
役務費	部会会議録作成用速記料	293	役務費	部会会議録作成用速記料	293
使用料及び賃借料	部会会場使用料	150	使用料及び賃借料	部会会場使用料	210
委託料	一般廃棄物処理基本計画改定業務委託料	4,500	その他	部会開催に係る旅費及び食糧費	179
その他	部会開催に係る旅費及び食糧費	179			
合計(A)			合計(B)		
		5,990			1,332

  

予算増減(B)-(A)	-4,658	主な理由	一般廃棄物処理基本計画改定業務委託料の減少
-------------	--------	------	-----------------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	食用油・小型家電リサイクル事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145004000-004	
		予算所管課	環境部資源循環課			
		連絡先	(078)918-5794			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		
	事業	食用油・小型家電リサイクル事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>					
	・公共施設（小学校・保育所等）及び一般家庭からの廃食用油の回収。 ・一般家庭からの「小型電子機器等」の回収。（ボックス回収・拠点回収・ピックアップ回収）・廃食用油については、バイオディーゼル燃料に変え、ごみ収集車等で使用し二酸化炭素の削減により地球温暖化防止を図る。 ・小型電子機器については有用金属のリサイクルを図り、最終処分場の延命化を図っている。 ・職員と障害者による廃食用油及び小型電子機器等の拠点回収を障害者のキャリアアップ事業として行っている。					
	<b>成果指標</b>					
		<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
		Co2削減量	廃食用油回収量 × 2.62kg	28	kg	94,320
	小型家電リサイクル量	売買取引量	28	kg	2,300	
<b>事業内容</b>	①廃食用油の回収状況（単位 L） 平成26年度実績 合計 33,594.0 小学校 15,492.7 保育所 4,843.4 その他 765.6 一般家庭 12,492.3 平成27年度見込み 合計 35,743 小学校 15,692 保育所 5,221 その他 739 一般家庭 14,091 平成28年度見込み 合計 36,000					
	②回収してきた廃食用油を売却（BDF燃料精製業者） 平成26年度実績 1円/L（税込み） 平成27年度実績 1円/L（税込み） 平成28年度見込み 1円/L（税込み）					
	③BDF燃料の購入 平成26年度実績 24,732L・107円/L（税抜き） 平成27年度見込み 22,400L・107円/L（税抜き） 平成28年度見込み 28,500L・107円/L（税抜き）					
	④ごみ収集車及び廃食用油回収車両のBDF使用量（単位 L） 平成26年度実績 合計 24,890.1 ごみ収集車 19,330.0 明石クリーンセンター 5,560.1 平成27年度見込み 合計 24,640 ごみ収集車 18,497 明石クリーンセンター 5,143 平成28年度見込み 合計 24,000					
	⑤平成27年度 一般家庭を対象にした廃食用油拠点回収（30ヶ所）を実施（内無人回収拠点7ヶ所）					
	⑥平成27年度 一般家庭を対象にした小型家電BOX回収（8ヶ所）、拠点回収（12ヶ所）を実施及び明石クリーンセンターへの直接持込での回収実施					
	平成28年度見込み 小型家電BOX回収2～3ヶ所増設					
	⑦小型家電回収状況					
	平成26年度実績 24,372kg 平成27年度見込み 23,000kg 平成28年度見込み 24,000kg					
	⑧小型家電の売却					
平成26年度実績 7.0円/kg（税込み） 平成27年度実績 6.0円/kg（税込み） 平成28年度見込み 6.0円/kg（税込み）						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	任期付	合計
26決算	4,932	24,050	28,982	0	0	0	28,982	正規	4.15	7人1件	0.00
27当初予算	6,181	37,010	43,191	0	0	185	43,006	再任用	0.80	その他	0.00
28当初予算	5,704	37,010	42,714	0	0	173	42,541	任期付	0.10	合計	5.05

区分（節）	内容	金額	区分（節）	内容	金額
報償費	障害者就労支援技法研修講師謝礼	20	報償費	障害者就労支援技法研修講師謝礼	20
旅費	全国BDF利用推進協議会、近接地旅費	80	旅費	全国BDF利用推進協議会、近接地旅費	72
需用費	消耗品費、回収車両修繕費及び燃料費	5,470	需用費	消耗品費、回収車両修繕費及び燃料費	4,920
委託料	廃食用油分析業務委託	106	委託料	廃食用油分析業務委託	106
備品購入費	使用済小型家電回収ボックス	400	備品購入費	使用済小型家電回収ボックス	400
その他	公用車共済基金、全国BDF利用推進協議会負担金	105	その他	公用車共済基金、全国BDF利用推進協議会負担金	186
<b>合計（A）</b>		6,181	<b>合計（B）</b>		5,704

予算増減 (B)-(A)	-477	主な理由	需用費（消耗品費、修繕料）の減少
-----------------	------	------	------------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	清掃総務一般事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145005000-001			
		<b>予算所管課</b>	環境部収集事業課					
		<b>連絡先</b>	(078)918-5780					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>					
	<b>款</b>	衛生費	<b>連絡先</b>					
	<b>項</b>	清掃費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明		
	<b>目</b>	清掃総務費	<b>根拠法令・要綱等</b>	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
	<b>事業</b>	清掃総務一般事務事業						
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>	一般廃棄物処理基本計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 一般廃棄物の収集運搬業務を適正かつ安全に行うため必要な措置を実施するとともに、計画的な建物設備等の保全を行い、施設の延命化を図る等適正な維持管理を行う。また、課の一般事務や、事故防止、安全作業の啓発等の安全衛生管理を行う。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
施設の維持管理業務の委託数	施設や各種設備の点検を行い、安全・適正に維持するための管理業務であり、そのため民間の専門業者に業務委託することを成果指標とする。	平成28年度	件	4
公務災害申請件数	ごみ収集運搬業務が安全かつ適正に行われていることを成果指標とする。(少ない方が良)	平成28年度	件	4

**事業内容**

ごみ収集業務における一般管理事務及び収集事業課事務棟等維持管理事業

- ①建物・設備の維持管理業務委託
- ②課の庶務事務(需用費、負担金等の執行を含む)
- ③各種研修会参加の手続、環境大臣、全都清会長、県知事など表彰の推薦
- ④必要な資格を取得するため講習の受講
- ⑤事故などの災害が発生した場合に、類似災害の再発防止対策検討会を開催し、再発防止に取り組む

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10/1	再任用	その他
26決算	18,365	16,880	35,245	0	0	0	35,245	正規	1.60	1/10/1	0.00
27当初予算	19,901	14,420	34,321	0	0	581	33,740	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	21,134	14,420	35,554	0	0	581	34,973	任期付	0.50	合計	2.10

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額	
							27年度当初予算事業費明細
	需用費	図書等その他消耗品、光熱水費	5,557		需用費	図書等その他消耗品、光熱水費	5,527
	役務費	電話料金	134		役務費	電話料金	134
	委託料	施設の維持管理業務委託料等	13,685		委託料	施設の維持管理業務委託料等	13,707
	使用料及び賃借料	コピー代、NHK受信料等	260		使用料及び賃借料	コピー代、NHK受信料等	260
	その他	備品購入費、研修参加負担金	155		その他	備品購入費、研修参加負担金、敷地内道路補修工事費	1,396
	<b>合計(A)</b>		19,901		<b>合計(B)</b>		21,134

<b>予算増減(B)-(A)</b>	1,233	<b>主な理由</b>	敷地内道路補修工事実施のため増
--------------------	-------	-------------	-----------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	ごみ収集運搬事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145005000-002		
		<b>予算所管課</b>	環境部収集事業課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5780				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	衛生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	清掃費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 34 年度	
	<b>目</b>	ごみ処理費	<b>根拠法令・要綱等</b>	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
	<b>事業</b>	ごみ収集運搬事業					
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他	
<b>個別計画</b>	一般廃棄物処理基本計画		委託		指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	明石市内の一般家庭から排出される家庭系一般廃棄物の直営地域の収集運搬において、直営部門が保有する資源（人や車）の高度活用を行いながら、一般廃棄物処理計画に基づき、適正、円滑、効率的に実施し、市民サービスの向上を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	ふれあい収集実施件数	一人暮らしでごみ排出が困難な方を対象に戸別収集を行うことを成果指標とする。	平成28年度	件	100
ごみの不適正排出の指導件数	ごみステーションに出された分別ができていないごみや市で収集できないごみについて、地元自治会等と連携して警告板の設置、啓発指導を行ったことを成果指標とする。	平成28年度	件	80	
<b>事業内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 平成28年度の実施予定（市内の西部地区） 可燃ごみ 週2回（月・木、火・金）計207回、不燃ごみ 2週間で1回（第2・4水）計24回、資源ごみ 2週間で1回（第1・3・5水）計28回の収集を予定</li> <li>② ごみ分別収集カレンダーの作成、市民への啓発</li> <li>③ ごみ収集車両の点検、検査など維持管理</li> <li>④ 不法投棄防止パトロール、不法投棄の苦情、対処</li> <li>⑤ 問い合わせ、苦情その他連絡調整</li> <li>⑥ 人的資源の活用として、乗組員による「五つの取り組み」実施 ・ 収集後のごみ置場の清掃 ・ 市内の学校へのごみ啓発活動 ・ 自治会など市民団体へのごみ啓発活動 ・ ごみ置場のパトロールや立ち番の実施 ・ 1人暮らしの高齢者や障害者など要援護世帯へのごみ戸別収集「ふれあい収集」</li> <li>⑦ コンプライアンスの徹底と市民サービス向上を推進</li> </ol>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
26決算	49,981	447,160	497,141	0	0	0	497,141	正規	50.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
27当初予算	50,378	414,360	464,738	2	0	0	464,736	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	49,538	414,360	463,898	1	0	0	463,897	任期付	0.10	合計	50.60

	区分（節）	内容	金額		区分（節）	内容	金額
	<b>27年度当初予算事業費明細</b>	旅費	廃棄物行政研修		41	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	旅費
需用費		作業用資材、燃料、点検修理等	45,660	需用費	作業用資材、燃料、車両点検修理等		44,680
役務費		車両共済分担金、自賠責保険料	2,132	役務費	車両共済分担金、自賠責保険料		2,072
委託料		車庫排水溝等清掃業務委託等	1,530	委託料	車庫排水溝等清掃業務委託等		1,530
負担金補助及び交付金		研修参加負担金	15	負担金補助及び交付金	研修参加負担金		15
公課費		車両重量税	1,000	公課費	車両重量税		1,200
<b>合計（A）</b>			<b>50,378</b>	<b>合計（B）</b>			<b>49,538</b>

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	-840	<b>主な理由</b>	燃料の価格ダウン等による減
-------------------------	------	-------------	---------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	ごみ収集運搬委託事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145005000-003		
		<b>予算所管課</b>	環境部収集事業課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5780				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	衛生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	清掃費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 42 年度	
	<b>目</b>	ごみ処理費	<b>根拠法令・要綱等</b>	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
	<b>事業</b>	ごみ収集運搬委託事業					
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	その他	
<b>個別計画</b>	一般廃棄物処理基本計画			委託	○ 指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	明石市内の一般家庭から排出される家庭系一般廃棄物及び、犬・ねこ等小動物の死体、屋外一斉清掃土砂等の収集運搬業務について、一般廃棄物処理計画に基づき、民間委託を活用し、業務の効率化と人件費の抑制を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
犬、ねこ等小動物死体の回収数	飼い主のいない犬、ねこ等の小動物の死体及びペットの死体を回収することを成果指標とする。	平成28年度	体	2,400	
屋外一斉清掃を実施した団体数	自治会等を中心とした地域住民が協力して、道路や水路その周辺などの清掃を行った団体数を成果指標とする。	平成28年度	団体数	450	
<b>事業内容</b>	① 平成28年度の実施予定(市内の東部地区及び西部地区の一部コース) 可燃ごみ 週2回(月・木、火・金)計207回、不燃ごみ 2週間に1回(第1・3水)計24回、資源ごみ 2週間に1回(第2・4・5水)計28回の収集業務の委託 ② 犬ねこ等小動物の死体収集運搬業務の収集業務の委託(平成26年度実績:2,406体) ③ 屋外一斉清掃収集運搬業務の土砂等の収集業務の委託(平成26年度実績:764t) ④ 犬ねこ等小動物の死体収集受付、屋外一斉清掃の連絡受付等その他連絡調整業務				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
26決算	369,996	17,740	387,736	0	0	0	387,736	2.20	0.00	0.00
27当初予算	395,186	18,560	413,746	0	0	3,600	410,146	0.00	0.00	0.00
28当初予算	413,000	18,560	431,560	0	0	3,600	427,960	0.20	0.00	2.40

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
	<b>27年度当初予算事業費明細</b>	委託料	ごみ収集運搬業務に係る委託料		395,186	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	委託料
	<b>合計(A)</b>		395,186		<b>合計(B)</b>		413,000

<b>予算増減(B)-(A)</b>	17,814	<b>主な理由</b>	ごみ収集運搬業務委託割合の増
--------------------	--------	-------------	----------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	ごみ収集車両購入事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145005000-004		
		<b>予算所管課</b>	環境部収集事業課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5780				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	衛生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	清掃費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 26 年度	
	<b>目</b>	ごみ処理費	<b>根拠法令・要綱等</b>	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
	<b>事業</b>	ごみ収集車両購入事業					
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		<b>実施方法</b>	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
<b>個別計画</b>	一般廃棄物処理基本計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	明石市内の一般家庭から排出される家庭系一般廃棄物を収集・運搬する車両を計画的に更新する。ごみ収集運搬業務は、市民生活の生活環境を維持していくために、年間を通じて継続性・安定性が求められる業務であり、そのためには、ごみ収集車の日常の保守点検を実施するとともに、安全な運行と環境負荷を低減した適正処理推進のため、計画的に老朽車両の更新を行う必要がある。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	環境対応型車両の配備	ごみ収集車両を環境対応型車両に更新することにより燃料費の縮減及び地球環境の保全に貢献する。	H28年度	台	2

<b>事業内容</b>	老朽化したごみ収集車2台を環境にやさしいクリーンディーゼル車に更新する。
-------------	--------------------------------------

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
26決算	6,166	2,460	8,626	0	0	0	8,626	0.40	0.00	0.00
27当初予算	7,088	3,280	10,368	0	7,000	0	3,368	0.00	0.00	0.00
28当初予算	15,187	3,280	18,467	0	15,000	0	3,467	0.00	0.40	0.00

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	購入車両の中間検査のための旅費	22		旅費	購入車両の中間検査のための旅費	22
役務費	自動車リサイクル料、自賠責保険料	48	役務費	自動車リサイクル料、自賠責保険料	95		
備品購入費	ごみ収集車両の購入(2t車)	7,000	備品購入費	ごみ収集車両の購入(2台)	15,000		
公課費	車両重量税	18	公課費	車両重量税	70		
<b>合計(A)</b>			7,088	<b>合計(B)</b>			15,187

<b>予算増減(B)-(A)</b>	8,099	<b>主な理由</b>	ごみ収集車両更新台数1台増による増
--------------------	-------	-------------	-------------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	粗大ごみ収集運搬事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145005000-005				
		<b>予算所管課</b>	環境部収集事業課						
		<b>連絡先</b>	(078)918-5780						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>						
	<b>款</b>	衛生費	<b>連絡先</b>						
	<b>項</b>	清掃費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 16 年度			
	<b>目</b>	ごみ処理費	<b>根拠法令・要綱等</b>	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
	<b>事業</b>	粗大ごみ収集運搬事業							
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
	4-3 環境の保全と創造			委託	<input type="radio"/>	指定管理			
<b>個別計画</b>	一般廃棄物処理基本計画								

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 明石市内の一般家庭から排出される粗大ごみを一般廃棄物処理計画に基づき、有料で戸別収集を行い、適正処理と資源化を実施する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
粗大ごみ収集量	粗大ごみ収集による適正処理、資源化を行う。	平成28年度	t	580
受付センター受付等業務件数	長時間の受付業務を行うことにより、より多くの市民からの収集申込や問い合わせ等に応じる。	平成28年度	件	50,000

**事業内容**

平成28年度の実施予定  
 ・粗大ごみの収集を行う。  
 ・処理手数料については、1点につき、300円から1,800円まで  
 粗大ごみ処理券@300円×66,730枚(平成26年度の実績)  
 <処理の流れ>  
 ①粗大ごみの収集について、あらかじめ粗大ごみ受付センターへ電話による申し込み・受付を行う。  
 ②粗大ごみ処理券を購入する。  
 ③粗大ごみ処理券を貼って受付時に決めた場所へ出す。  
 ④市が収集する。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
26決算	24,881	67,760	92,641	0	0	0	92,641		8.30		0.00
27当初予算	27,393	68,580	95,973	0	0	21,000	74,973		0.00		0.00
28当初予算	26,704	68,580	95,284	0	0	21,000	74,284		0.20		8.50

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	粗大ごみ処理券印刷、燃料費等	5,300		需用費	粗大ごみ処理券印刷、燃料費等	5,330
	役務費	粗大ごみ処理券販売手数料 車両共済分担金	2,657		役務費	粗大ごみ処理券販売手数料 車両共済分担金等	2,656
	委託料	粗大ごみ受付業務委託	15,552		委託料	粗大ごみ受付業務委託	14,559
	使用料及び賃借料	粗大ごみ受付システム機器リース料	3,742		使用料及び賃借料	粗大ごみ受付システム機器リース料	3,999
	公課費	車両重量税	142		公課費	車両重量税	160
	<b>合計(A)</b>		27,393		<b>合計(B)</b>		26,704

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-689	<b>主な理由</b>	平成27年度内に更新を迎えた粗大ごみ受付業務委託の長期継続契約締結により委託料が決定し、平成28年度予算は契約額での査定となったため減
--------------------	------	-------------	---

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	清掃総務一般事務事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145006000-001		
		予算所管課	環境部明石クリーンセンター				
		連絡先	(078)918-5790、(078)918-5740				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	清掃費	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 42 年度	
	目	清掃総務費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例、浄化槽法			
	事業	清掃総務一般事務事業					
施策分野	4 生活・環境分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	4-3 環境の保全と創造			委託	○	指定管理	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画						

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石クリーンセンター職員及び環境保全管理委員会委員 一般廃棄物のし尿及び浄化槽汚泥・廃棄物処理業務に係る一般管理業務を適正かつ効率的に執行する。 ・収集したし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理するための関連業務を適正かつ効率的に実施する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	公務災害件数	適正な業務環境の整備により、安全衛生的に業務が遂行され、無災害が保たれる。	平成28年度	件	0
浄化槽関連苦情件数	適正に浄化槽が維持管理されることにより苦情件数を減らす。	平成28年度	件	0	
事業内容	①環境保全管理委員会 クリーンセンター周辺の8地区を対象に、環境保全管理委員会を開催。 平成26年度 5回 平成27年度 5回 平成28年度 5回予定				
	②各種講習会、研修会への参加 廃棄物処理に係る資格取得等のため、講習会、研修会に参加。 平成26年度 7回 平成27年度 6回 平成28年度 7回予定				
	③庁舎等清掃業務委託 管理棟の清掃等を行う。				
	④廃棄物処理関係団体への負担金 関西電気協会外1団体への年会費。				
	⑤その他、消耗品、備品購入 職員の被服購入や施設の備品購入を行う。				
	⑥廃棄物処理(し尿及び浄化槽汚泥等)を行うための事務 し尿を収集(2委託業者)し、処理(二見浄化センター):平成26年度 2,228kl、平成27年度 2,050kl(見込み)、平成28年度 1,900kl(見込み) 浄化槽汚泥等を収集(7許可業者)し、処理(二見浄化センター):平成26年度 3,013kl、平成27年度 3,080(見込み)kl、平成28年度 3,000kl(見込み)				
	⑦浄化槽の適正管理の指導 【浄化槽の設置基数】 平成26年度末 1,830基、平成27年度末 1,750基(見込み)、平成28年度末 1,680基(見込み)				
	⑧浄化槽設置届等の各種届出の受理 【浄化槽法の兵庫県移譲事務取扱件数】各年10月報告 平成26年 1,432件、平成27年 1,431件、平成28年 1,305件(見込み)				
	⑨植木剪定等業務委託 旧環境第1課(魚住清掃工場)内の樹木の刈込、除草を行う。				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
26決算	8,157	24,390	32,547	0	0	0	32,547	2.40	0.00	0.00
27当初予算	11,418	23,980	35,398	783	0	1,445	33,170	0.50	0.00	0.00
28当初予算	11,333	23,980	35,313	672	0	1,159	33,482	1.00	3.90	0.00

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接旅費、講習・研修会旅費	720		旅費	近接旅費、講習・研修会旅費	877
需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、食糧費	3,891	需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、食糧費	3,660		
委託料	庁舎清掃業務、施設周辺道路清掃業務、植木剪定等業務	5,021	委託料	庁舎清掃業務、施設周辺道路清掃業務、植木剪定等業務	5,190		
使用料及び賃借料	コピー使用料等	846	使用料及び賃借料	コピー使用料等	547		
負担金補助及び交付金	各種年会費、講習等受講料	704	負担金補助及び交付金	各種年会費、講習等受講料	783		
その他	役務費(電話料金、手数料)、備品購入費、公課費	236	その他	役務費(電話料金、手数料)、備品購入費、公課費	276		
合計(A)			11,418	合計(B)			11,333

予算増減(B)-(A)	-85	主な理由	前年度とほぼ同額
-------------	-----	------	----------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	廃棄物処理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145006000-002				
		予算所管課	環境部明石クリーンセンター						
		連絡先	(078)918-5790						
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例					
	事業	廃棄物処理事業							
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	4-3 環境の保全と創造			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
<b>個別計画</b>	一般廃棄物処理基本計画								

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	搬入廃棄物及び埋立対象廃棄物・処理不適物の搬入防止及び、最終処分場における適正な埋め立て処理を行うとともに、最終処分場の適切な維持管理を行う。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	計画埋立率	第3次最終処分場建設時の計画埋立率 (計画埋立量÷最終処分場容積)	平成28年度	%	53.17
実埋立率	第3次最終処分場供用開始後の実埋立率 (実埋立量÷最終処分場容積)	平成28年度	%	26.69	
<b>事業内容</b>	①廃棄物について搬入段階での可燃・不燃ごみの分別状況及び不適物の検査を行い、焼却施設や破砕選別施設への処理不適物の搬入を防止する。 ②最終処分場の適正な維持管理及び延命化の推進を行う。 埋立率: 累積埋立量/最終処分場容積 *100 (平成19年度供用開始 第3次最終処分場 362,084㎡(平成27年3月末現在) (第2次最終処分場残余容量 66,785㎡(平成27年3月末現在)) 平成26年度 計画時埋立率 42.63% 実埋立率 20.97% 平成27年度 計画時埋立率 47.90% 実埋立率 23.47%(見込み) 平成28年度 計画時埋立率 53.17% 実埋立率 26.69%(見込み) ③搬入廃棄物検査による不適物の搬入防止や、搬入廃棄物から分離される焼却鉄、破砕鉄、ガラスカレットの資源化により、最終処分量の削減を実施した。				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
26決算	94,717	89,960	184,677	0	0	0	184,677	正規	8.15	アルバイト	0.00
27当初予算	108,193	77,130	185,323	0	0	5,631	179,692	再任用	1.50	その他	0.00
28当初予算	126,297	77,130	203,427	0	10,000	6,520	186,907	任期付	2.00	合計	11.65

<b>27年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	需用費	修繕料、消耗品等	17,512		需用費	修繕料、消耗品等	17,610
	役務費	自動車損害保険料等	818		役務費	自動車損害保険料等	764
	委託料	最終処分場維持管理業務、小動物死体処理、搬入廃棄物検査業	86,727		委託料	最終処分場維持管理業務、小動物死体処理、搬入廃棄物検査業	104,726
	使用料及び賃借料	ショベルローダー等賃借料、自己搬入受付システムリース料	2,831		使用料及び賃借料	ショベルローダー等賃借料、自己搬入受付システムリース料	2,890
	公課費	自動車重量税	305		公課費	自動車重量税	307
	<b>合計(A)</b>				108,193	<b>合計(B)</b>	

予算増減 (B)-(A)	18,104	主な理由	焼却灰セメント処理業務及び二次処分場ポンプ場設計委託料の新規計上
-----------------	--------	------	----------------------------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	焼却施設運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145006000-003			
		予算所管課	環境部明石クリーンセンター					
		連絡先	(078)918-5790					
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課					
	款	衛生費	連絡先					
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例				
	事業	焼却施設運営事業		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="radio"/>		
個別計画	一般廃棄物処理基本計画							

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	焼却処理の対象となる廃棄物・収集及び自己搬入等で施設へ搬入された可燃ごみを焼却することにより減量を図るとともに、そのエネルギーを利用して発電を行う。併せて焼却施設の適正な維持管理を行う。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	減量率	焼却によって発生する焼却灰(t) ÷ 可燃ごみ焼却量(t)	平成28年度	%	14.95
発電量	焼却によって発生する電力量(kwh) ÷ 可燃ごみ焼却量(t)	平成28年度	kwh/t	400	
<b>事業内容</b>	①市内より搬入された可燃ごみ、破砕選別施設から搬送される可燃ごみを焼却炉で焼却(24時間連続運転)することで減量を図る。 減量率: 焼却灰/ごみ焼却量 *100 % 平成26年度 14.95% 平成27年度 14.95%(見込み) 平成28年度 14.95%(見込み)				
	②焼却により発生する熱エネルギーを蒸気に変換して発電を行い、余剰電力を売却する。 発電量: 電力量/ごみ焼却量 平成26年度 404 kwh/t 平成27年度 398 kwh/t(見込み) 平成28年度 400 kwh/t(見込み)				
	売却額 平成26年度 516,489千円 平成27年度 485,000千円(見込み) 平成28年度 485,000千円(見込み)				
	③焼却廃棄物に混入される金属類(焼却鉄)を売却する。 売却額 平成26年度 6,496千円 平成27年度 1,424千円(見込み) 平成28年度 553千円(見込み)				
	④焼却施設(平成11年4月稼働開始)の保全工事の実施。 ・機械設備保全工事(2カ年事業1年目) ・電気設備保全工事(2カ年事業2年目)				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
26決算	1,013,086	22,140	1,035,226	0	0	0	1,035,226	正規	2.20	アルバイト	0.00
27当初予算	1,224,062	18,040	1,242,102	0	400,000	538,238	303,864	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	1,417,720	18,040	1,435,760	0	595,200	535,402	305,158	任期付	0.00	合計	2.20

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
	<b>27年度当初予算事業費明細</b>	需用費	消耗品費、燃料費		40,500	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	需用費
委託料		焼却施設等包括管理業務	782,037	委託料	焼却施設等包括管理業務		780,256
工事請負費		機械設備保全工事、電気設備保全工事、電気設備保全工事(2カ)	400,000	工事請負費	電気設備保全工事、機械設備保全工事		595,259
公課費		汚染負荷量賦課金	1,525	公課費	汚染負荷量賦課金		1,525
<b>合計(A)</b>			1,224,062	<b>合計(B)</b>			1,417,720

<b>予算増減(B)-(A)</b>	193,658	<b>主な理由</b>	電気設備保全工事の増
--------------------	---------	-------------	------------

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	廃棄物広域処理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145006000-004		
		予算所管課	環境部明石クリーンセンター				
		連絡先	(078)918-5790				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 57 年度	
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、広域臨海環境整備センター法			
	事業	廃棄物広域処理事業		実施方法	直営	補助・助成	その他
施策分野	4 生活・環境分野		委託	○	指定管理		
個別計画	一般廃棄物処理基本計画						

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石クリーンセンター焼却施設より発生する焼却灰。広域臨海環境整備センター法に基づき、大阪湾圏域における廃棄物の広域処理（通称：大阪湾フェニックス事業）を推進するとともに、生活環境の保全を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
処分量	大阪湾広域廃棄物埋立処分場での焼却灰等の処分量を指標とする。	平成28年度	トン	4,200	
事業内容	①焼却灰等処分業務委託 明石クリーンセンターから発生する焼却灰のうち、年間約4,200tの処分を行う。 平成26年度 6,997t 平成27年度 7,000t(見込み) 平成28年度 4,200t(見込み)				
	②大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業建設委託 埋立処分場建設に係る費用の本市負担分。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	その他
26決算	50,706	2,050	52,756	0	0	0	52,756	0.25	0.00	0.00
27当初予算	65,355	2,050	67,405	0	0	0	67,405	0.00	0.00	0.00
28当初予算	40,055	2,050	42,105	0	0	0	42,105	0.00	0.00	0.25

区分（節）	内容	金額	区分（節）	内容	金額
委託料	焼却灰等処分業務、大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業建設委託、焼却灰分析業務委託	65,355	委託料	焼却灰等処分業務、大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業建設委託、焼却灰分析業務委託	40,055
合計（A）		65,355	合計（B）		40,055

予算増減 (B)-(A)	-25,300	主な理由	大阪湾広域廃棄物埋立処分場へ搬入する焼却灰処分量の減量に伴う業務委託料の減
-----------------	---------	------	---------------------------------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	破砕選別施設運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145006000-005				
		予算所管課	環境部明石クリーンセンター						
		連絡先	(078)918-5790						
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 11 年度			
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例					
	事業	破砕選別施設運営事業							
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	4-3 環境の保全と創造			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
<b>個別計画</b>	一般廃棄物処理基本計画								

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	資源ごみ及び破砕処理対象の廃棄物・収集された資源ごみ及び破砕対象ごみを適正に分別し、リサイクルを推進するとともに、破砕選別施設の適正な維持管理を行う。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	資源化率	破砕選別施設を稼働させることにより、資源ごみ・粗大ごみ・一般不燃ごみ・集団回収ごみを資源化に適した状態に選別・処理し、資源化したものを指標とする。	平成28年度	%	29.80
減量率	破砕選別施設受入量に対して、破砕選別施設において選別・処理後に発生した埋立量（灰・不燃物）の割合を指標とする。	平成28年度	%	10.25	
<b>事業内容</b>	①収集された資源ごみ（カン、ビン、ペットボトル）及び、粗大ごみ・一般不燃ごみを破砕選別施設で選別・処理を行い、適正に分別し資源化を促進する。 資源化率：資源化量/破砕選別施設受入量 *100 平成26年度 31.67% 平成27年度 29.80%（見込み） 平成28年度 29.80%（見込み）				
	②破砕対象ごみを適正に分別することにより、最終処分場の延命化を図る。 減量率：埋立処分場/破砕選別施設受入量 *100 平成26年度 10.85% 平成27年度 10.25%（見込み） 平成28年度 10.25%（見込み）				
	③破砕選別施設（平成11年4月稼働開始）の保全工事の実施。 ・機械設備保全工事 ・包括管理事業（5カ年事業2年目）				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
26決算	258,138	13,120	271,258	0	0	0	271,258		1.30	7.70	0.00
27当初予算	385,710	10,660	396,370	0	159,700	81,931	154,739	再任用	0.00	0.00	0.00
28当初予算	352,866	10,660	363,526	0	138,400	56,978	168,148	任期付	0.00	0.00	1.30

<b>27年度当初予算事業費明細</b>	区分（節）	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分（節）	内容	金額
	需用費	消耗品費等	140		需用費	消耗品費等	140
	委託料	包括管理事業、再商品化業務、ガラスレット再商品化業務	225,850		委託料	包括管理事業、再商品化業務、ガラスレット再商品化業務	214,177
	工事請負費	包括管理事業、機械設備保全工事、電気設備保全工事	159,720		工事請負費	包括管理事業、機械設備保全工事	138,459
					備品購入費	築圧式粉末ABC消火器	90
<b>合計（A）</b>			385,710	<b>合計（B）</b>			352,866

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	-32,844	<b>主な理由</b>	電気設備保全工事の減、機械設備保全工事の増
-------------------------	---------	-------------	-----------------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	一般廃棄物処理施設整備基金積立金	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145006000-006				
		<b>予算所管課</b>	環境部明石クリーンセンター						
		<b>連絡先</b>	(078)918-5790						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>						
	<b>款</b>	衛生費	<b>連絡先</b>						
	<b>項</b>	清掃費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 25 年度			
	<b>目</b>	ごみ処理費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市一般廃棄物処理施設整備基金条例					
	<b>事業</b>	一般廃棄物処理施設整備基金積立金							
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>	一般廃棄物処理基本計画			委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

**事業の目的** (誰を・何を、どういう状態にしたいのか)  
 一般廃棄物処理施設整備の基金積立・一般廃棄物処理施設の整備を行う費用の一部として基金を設置し積み立てる。

<b>事業の目的・目標</b>	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	基金累積積立額	年度末時点での基金累積積立額	平成28年度	千円	777,370

**事業内容**

一般廃棄物処理施設の整備を行う費用の一部とするため、電力売却収入の一部及びメガソーラー発電収入等を財源として基金を積み立てる。

- ・平成25年度までの基金累積積立額: 150,030千円
- ・平成26年度基金積立額: 221,000千円  
 (内訳)  
 電力売却収入209,911千円、メガソーラー発電収入2,571千円、メガソーラー施設行政財産使用料8,120千円、基金運用利子398千円
- ・平成27年度基金積立額: 211,720千円(見込み)  
 (内訳)  
 電力売却収入202,000千円、メガソーラー発電収入1,200千円、メガソーラー施設行政財産使用料8,120千円、基金運用利子400千円
- ・平成28年度基金積立額: 194,620千円(見込み)  
 (内訳)  
 電力売却収入185,000千円、メガソーラー発電収入1,100千円、メガソーラー施設行政財産使用料8,120千円、基金運用利子400千円

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アパ付	再任用	その他
26決算	221,000	820	221,820	0	0	0	221,820	正規	0.10	アパ付	0.00
27当初予算	211,720	820	212,540	0	0	211,720	820	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	194,620	820	195,440	0	0	194,620	820	任期付	0.00	合計	0.10

<b>27年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	積立金	一般廃棄物処理施設整備基金積立	211,720		積立金	一般廃棄物処理施設整備基金積立	194,620
	<b>合計(A)</b>				211,720	<b>合計(B)</b>	

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-17,100	<b>主な理由</b>	財源となる明石クリーンセンター電力売却収入の減
--------------------	---------	-------------	-------------------------

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名		し尿収集処理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145006000-007			
			予算所管課	環境部明石クリーンセンター					
			連絡先	(078)918-5740					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度			
	目	し尿処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律(第6条の2)					
	事業	し尿収集処理事業							
施策分野		4 生活・環境分野	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	<input type="radio"/>
		4-3 環境の保全と創造		委託	<input type="radio"/>	指定管理			
個別計画		一般廃棄物処理基本計画							

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 市内の一般家庭、事業所に設置する汲り便所及び工事現場等に設置する仮設便所から発生するし尿及び浄化槽汚泥・下水道の普及によって、し尿汲み取り家屋が点在しているが、衛生的な生活環境を保つために、し尿収集を適正に行うと共に、効率化に努める。同様に、浄化槽の適正維持管理に必要な槽内清掃時に発生する汚泥の収集を行う。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
1ℓ当り処理経費	総事業費(参考値)÷し尿及び浄化槽汚泥処理量	平成28年度	円/ℓ	17.00
し尿収集に係る苦情件数	適正なし尿収集を実施することにより苦情件数を減らす。	平成28年度	件	0

**事業内容**

①し尿収集運搬業務及び手数料徴収業務等に係る管理事務

②全市委託によるし尿の収集運搬  
 【し尿収集委託戸数】前年度10月1日現在  
 平成26年度 1,248戸  
 平成27年度 1,172戸(見込み)  
 平成28年度 1,100戸(見込み)  
 (平成18年度までし尿収集運搬業務を委託していた業者に対し、下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法的主旨に則った転廃業助成措置として、平成19年度から平成28年度までし尿収集運搬業務を代替業務として委託)

③一般家庭、事業所等から発生するし尿及び浄化槽汚泥を適正に収集し、下水処理場の二見浄化センターへ運搬し処理する。  
 し尿量 : 平成26年度2,228kl、平成27年度2,050kl(見込み)、平成28年度1,900kl(見込み)  
 浄化槽汚泥量 : 平成26年度3,013kl、平成27年度3,080kl(見込み)、平成28年度3,000kl(見込み)

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
26決算	80,023	9,570	89,593	0	0	0	89,593	正規	0.85	アルバイト	0.00
27当初予算	86,579	12,170	98,749	0	0	28,900	69,849	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	87,568	12,170	99,738	0	0	31,700	68,038	任期付	2.00	合計	2.85

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品費、印刷製本費	215		需用費	消耗品費、印刷製本費	810
役務費	し尿処理券販売手数料、電話代	813	役務費	し尿処理券販売手数料、電話代	758		
委託料	し尿収集運搬業務委託	68,000	委託料	し尿収集運搬業務委託	68,000		
負担金補助及び交付金	下水道負担金	17,551	負担金補助及び交付金	下水道負担金	18,000		
合計(A)			86,579	合計(B)			87,568

予算増減(B)-(A)	989	主な理由	印刷製本費及び下水道負担金の増
-------------	-----	------	-----------------

# 平成28年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b> 魚住清掃工場施設安全対策事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145006000-008		
		予算所管課		環境部明石クリーンセンター			
		連絡先		(078)918-5740			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計		事業所管課			
	款	衛生費		連絡先			
	項	清掃費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 24 年度
	目	し尿処理費		根拠法令・要綱等 廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
	事業	魚住清掃工場施設安全対策事業					
施策分野		4 生活・環境分野		実施方法			
4-3 環境の保全と創造							
個別計画		一般廃棄物処理基本計画		委託	○	指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	平成22年度に廃止した魚住清掃工場の施設（放流管、井水送水管等）を含む旧環境第1課の施設及び用地・跡地利用に向け、周辺環境に影響を及ぼさないよう安全性の確保を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	事業の進捗状況	安全対策事業完了実績（累積）	平成28年度	件数	11

<b>事業内容</b>	魚住清掃工場施設の主な安全対策事業 ① 焼却炉解体工事（H25済） ② 放流管撤去工事（H25:1期目済） ③ 土壌入替ほか工事（H26済） ④ 地中ピットほか撤去工事（H26済） ⑤ 放流管撤去工事（H26～H27:2期目済） ⑥ 井水導水管撤去工事（H26～H27:1期目） ⑦ 地中埋設物調査業務委託（H26済） ⑧ 地中埋設物除去後土壌調査業務委託（H26済） ⑨ 高圧変圧器等絶縁油処理業務委託（H27済） ⑩ 高圧変圧器等絶縁油収集運搬業務委託（H27済） 平成28年度 魚住清掃工場安全対策事業予定 ① 高圧変圧器絶縁油等処理業務委託 平成29年度以降 魚住清掃工場安全対策事業予定 ① 井水導水管撤去工事（2期目）
-------------	---

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
26決算	28,494	4,100	32,594	0	0	0	32,594	0.25	0.00	0.00	0.00
27当初予算	3,138	2,050	5,188	0	0	0	5,188	0.00	0.00	0.00	0.00
28当初予算	2,400	2,050	4,450	0	0	0	4,450	0.00	0.00	0.25	0.00

<b>27年度当初予算事業費明細</b>	区分（節）	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分（節）	内容	金額
	委託料	高圧変圧器等絶縁油処理業務、高圧変圧器等絶縁油収集運搬業務	3,138		委託料	旧環境第1課（魚住清掃工場）跡地分筆業務、高圧変圧器等絶縁油処理業務	2,400
	<b>合計（A）</b>				3,138	<b>合計（B）</b>	

予算増減 (B)-(A)	-738	主な理由	委託業務の違いによる減
-----------------	------	------	-------------